

みらい

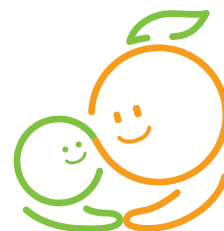


第72回鹿児島県畜産共進会受賞祝賀会(P5)

12月号もくじ

- P2 みらいを繋ぐ
- P3 トピックス
- P6 女性部通信
- P8 食農教育
- P10 支店企画
- P11 旬を食べよう
- P11 JADDO優待店舗
- P12 家庭菜園
- P12 不動産情報

- P13 イベント案内
- P13 SDGs
- P14 読者からのおたより
- P15 フルーツパラダイス
- P16 アートの広場





みらいを繋ぐ
園芸

吉田南支店管内 カボチャ部会

たのうえ かずみ
田上 和美さん(74歳)

吉田南支店管内で農業を営む田上さんは、カボチャ部会の会員としてカボチャ作りを中心に、水稻やタマネギ、菜の花など4つの畑をフルに使って栽培しています。

カボチャ作りを始めたのは10年ほど前。春は苗植え、秋は種を直播きして年に2回栽培しています。120aの畑には、今年もお盆過ぎに600粒の種を直播きしたカボチャが順調に生育。青々とした大きな葉が一面に広がる中、11月中旬から収穫作業が始まりました。

何百個ものカボチャを一つ一つ丁寧に確認しながら、ヘタの部分が白くコルク化したものだけを収穫。さらに追熟させ、冬至カボチャとして出荷しています。部会としての出荷はもちろんです。規格外のカボチャは吉田地域にある農産物直売所「輝菜里よしだ館」にも出荷しています。

「毎年同じようにはいきませんが、消費者の皆さんからの『美味しい』という魔法の言葉に元気をもらって野菜作りに励んでいます」

また、自称「多趣味」と宣言する田上さん。幼少期から川釣りが好きで船舶免許を取得し、今では川から海に場所を変えて釣りを楽しんでいます。他にも原木シイタケ作り、今年はさらに巣箱を手作りした日本蜜蜂の採蜜、タケノコ

掘りも加わりました。

田上さんにとって「農業は体づくり」。家の中で過ごすのが大の苦手です。「周りの先輩農家が頑張っている姿を見ると自分も刺激を受けます。80歳までは現役で張りります」と朗らかに話してくれました。



伊敷支店起工式

10月23日、新たに建設する伊敷支店新築工事の起工式と地鎮祭が行われ、村山眞一郎組合長をはじめ、理事や建設会社の関係者17人が出席しました。

起工式では、神事が行われ鍬入れの儀式や玉串を捧げ、工事の安全と無事を祈念しました。

村山組合長は「組合員、利用者の利便性の向上に努め地域に愛され親しまれる店舗をめざしたい」と話しました。

新伊敷支店は鉄骨造2階建、規模は延床面積約743.50㎡。完成は2024年5月に工事完了を予定しています。



山田支店で終活セミナー

10月13日、山田支店でJA葬祭天祥館は「終活のヒントとメモリー写真館」と題して、楽しみながら学べる終活セミナーを開き、地域住民ら13人が参加しました。

会場では、元気な今だからこそ家族に自分の希望などを伝えるために、生前整理や医療・介護などの「終」と仕事や住まい、生きがいなどの「活」について天祥館の職員が説明しました。

また、今までの人生を振り返り、これからの人生をよりよいものにするために「エンディングノート」のメリットや書き方、注意点などの説明を受けたあと、プロのカメラマンによる写真撮影も行われました。

親子で参加した男性は「終活いいですね。家族のためにも買ったエンディングノートを活用して終活始めます」と話していました。



年金友の会ゴルフ女性大会

10月20日、年金友の会ゴルフ女性大会が南国カンツリークラブで初めて開かれ、各支部より14人の会員が参加しました。

会場では富谷信用共済担当参事が「本日は日頃の練習の成果を十分に発揮し、楽しく笑顔でプレーを楽しんでください」とあいさつしました。

参加者は4つの班に分かれ秋空のもとプレーを満喫し親睦と交流を深めました。今回の成績は次の通りです。

- 優勝 森 康子さん
- 2位 前田 ゆみ子さん
- 3位 宮原 カツ子さん

農産物直売所「ごしよらん秋祭り賑わう」

11月4日、ごしよらんの秋祭りが開かれ、早朝から大勢の来場者が訪れました。

店内には、ごしよらん部会の会員らがハクサイやサツマイモ、ブロッコリー・白ネギなど旬の野菜を手際よく搬入して並べていました。

屋外では、焼餅やギョーザ販売のブースのほかに食農教育アグリスクールで収穫した新米も特価で販売され好評でした。

また、親子で楽しめる脱穀体験コーナーも設けられ、足踏み脱穀機や唐箕で昔ながらの脱穀作業を懐かしそつに見つめる来場者や親子で楽しむ姿もありました。

初めて体験した坂上雄太さん(9歳)は「稲刈りはしたことがあるけど脱穀は初めてだったので楽しかった。もらった粃は一升瓶を使って昔ながらの粃摺りに挑戦します」と笑顔で話していました。



生産牛農家子牛せり市で市場最高額

10月17日、鹿児島中央家畜市場で開催された子牛せり市で、迫山正勝さんが上場した子牛(にわつめふく2号)が最高額の2,011千円でセリ落とされました。迫山さんは平成18年に母牛7頭からスタートし現在、母牛97頭、子牛63頭を飼育管理しています。牛舎にはカメラを設置し、子牛や出産前の母牛の状態を常にスマートフォンで確認できるようにしているそうです。「よい血統を揃え質のいい子牛を生ませ、市場に好まれる子牛を作っていきたい」と話していました。



2023年度新規就農園芸部門研修会

10月24日、アグリタウン小山田で新規就農園芸部門研修会が開かれ、21年から23年の新規就農者や指導農業士、鹿児島市、鹿児島地域振興局、JA関係者20人が参加しました。



参加者は、長谷宮農指導員から選果施設での集荷から選果、出荷されるまでの流れについて説明を受けたあと、一里原園芸組合の4戸のハウスを視察しました。ほ場では、有村伊智博組合長が同組合の概要やアジアギャップへの取り組み、安心・安全な環境に優しい軟弱野菜作りについて説明しました。

また、各ほ場でも生産農家が季節に応じた品種や特徴、これまでの苦労話などを交えながら新規就農者との交流を図り、農業への熱い想いを伝えました。

2023年1月に就農した重久朋也さん(28歳)は「規模の大きさ、土づくり、ハウス内の野菜が均等に栽培されている状況を目の当たりにして大変勉強になった。今は桜島で桜島大根と山東菜を作っていますが冬場のハウレンソウ作りにも挑戦したい」と意気込みを話していました。

桜島大根 インフルエンサーのめい風るさん
間引き作業に挑戦

10月3日、桜島大根部会の銚之原弘尚さん(40歳)のほ場でめい風るさんが桜島大根の間引き(一本立ち)作業を行いました。



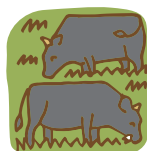
ほ場では、師匠である銚之原さんから残す株の見極め方や間引く時の注意点など説明を受けたあと、株の状態を確認しながら60本分の間引き作業に汗を流しました。

作業を終えたためい風るさんは「見極めが難しかった。大げさに言うとギネス記録も狙っていますが師匠の指導を受けながら、大きく・美味しく育てて桜島大根を多くの人に知ってもらい食べてもらいたいので初収穫を目指して頑張ります」と笑顔で話していました。



青年部畜産支部合同勉強会

10月5日、青年部畜産支部は鹿児島地域振興局と合同の勉強会を桜島藤野町の放牧実証ほ場(48a)で開き、部員や農業指導士、鹿児島市など関係者28人が参加しました。



同振興局は、飼料などの生産資材価格高騰を受け生産コスト削減を目的に2023年8月に耕作放棄地を活用した放牧実証ほ場を設置し、迫山正勝さん(54歳)の繁殖雌牛2頭を放牧しています。

耕作放棄地には、カヤ類などのイネ科植物やセイタカアワダチソウを中心に牛が好んで採食する草が多く生育し、自然の日陰樹もあり、参加者は放牧場に入り牛の状態や野草、電柵・パイプ柵などを確認しました。

室内研修では、同振興局の職員が「哺乳期の飼料給与・繁殖雌牛の飼養管理」について説明しました。

千竈裕樹支部長は「耕作放棄地で放牧ができるとは思っていませんでした。実証可能なら挑戦したりしてみたい」と話していました。



第72回鹿児島県畜産共進会 団体優勝・団体県知事賞、父系群区グランドチャンピオン賞受賞祝賀会



10月27日、第72回鹿児島県畜産共進会 団体優勝・団体県知事賞、父系群区グランドチャンピオン賞受賞祝賀会(主催・鹿児島中央畜産農業協同組合連合会)が鹿児島市内のホテルで行われ、出品者や鹿児島市、日置市、いちき串木野市、J A関係者あわせて70人が出席し同共進会における功績を祝い同管内の更なる発展を願いました。

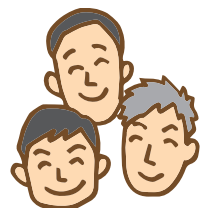


祝賀会では、同連合会の村山眞一郎会長の挨拶に続き、来賓として鹿児島市の下鶴隆央市長や鹿児島県経済連の栗脇豊常務、全国和牛登録協会鹿児島県支部の坂元信一副支部長から祝辞を述べられました。

引き続き、出品者や出品牛、同連合会の県畜産共進会(1958年から2023年のあゆみが映像で紹介されました。

記念品贈呈では、村山会長から出品者代表の有限会社おおく畜産の大久竜星さん(30歳)に写真パネルが贈呈されたあと出品者がこれまで携わってきた関係者へ深い敬意と来年に向けた新たな決意を伝え、会場は大きな拍手に包まれました。

出席者は、同地区のさらなる発展と2027年の北海道全共に向けて英気を養う盛大な祝賀会となりました。



写真左から
千竈さん、福山さん、大久さん、下鶴市長、千竈さん

新たな決意

千竈さん
今回初めて県の共進会に出品しました。結果的には最優秀賞をいただいたのですが自分の中では納得のいかない順位でした。来年はまた1からのスタートになります。頑張つて子牛を育成して目標5位以内を目指します。

大久さん
県の共進会には連続で出品しています。来年も良い牛を作つて今回は11席でしたが精一杯頑張つて上位を目指して頑張ります。

福山さん
2022年に就農して今回初めて県の共進会に父系群区で出品してグランドチャンピオン賞をいただきました。もつという牛を作つて1席がとれるように頑張ります。

第37回J A鹿児島県青年大会 次代を担う農業青年フォーラム

10月3日、J A鹿児島県会館大ホールでJ A鹿児島県青年大会が開かれ、青年部とJ A関係者197人が参加しました。

同大会では、組織活動実績発表や青年の主張コンクール(10人、1分間動画コンクール(8作品)が行われました。

今回、青年の主張コンクールで当J Aの青年部畜産支部の千竈裕樹支部長が「若人の底力〜やるぞ! TRY! TRY! TRY! TRY! Y! 牛づくり」をテーマに幼少期から現在の牛飼いになるまでの様々な心の変化や牛への強い思い、その中で芽生えた県共進会への出品、さらに次回の北海道全共への熱い想いを10分間の持ち時間をフルに使って発表しました。

おしくも目指していた最優秀賞を手にすることが出来なかった千竈支部長は「来年も挑戦するからね! 僕は一番じゃないと嫌だから、次回は支部活動を発表して最優秀賞を取りに行きます」と目を輝かせていました。



女性部通信

フレミズ「抹茶会」で交流深める

女性部フレッシュユミズは9月30日、谷山支店調理室で交流会「抹茶会」を開き、会員ら6人が参加しました。

抹茶会では、今回フレミズに加入した橋口友美さんが講師となつて抹茶の点て方と作法を学びました。

参加者は橋口さんの指導を受けながら、抹茶碗に抹茶とお湯を入れて茶せんの先が抹茶碗の底につかないように気を付けながら、手首のスナップを使って素早く泡立てました。米粉を使つたぐら焼きも作つて抹茶と一緒に味わいました。

参加者は「お点前の雰囲気味わえて大変良い交流会だった」と話していましたが、守屋宏美代表は「今回交流会に初めて参加した2人がフレミズに加入してくれました。今後も様々な活動を通してフレミズを盛り上げていきたいです」と意気込んでいました。



「かごしま国体」鹿児島島の食で応援 黒豚とん汁250食分振る舞う

女性部は10月8日、鹿児島市東郡元町のサンライトゾーンで「かごしま国体」のボウリング選手と関係者に黒豚とん汁250食分を振る舞いました。

鹿児島島の食を通して選手や関係者を応援したいと黒豚とん汁には、特産品の黒豚や県産野菜をふんだんに使用し、女性部手作りの麦みそで味付けをして、具沢山で優しいおふくろの味に仕上げました。

当日は雨が降り気温も低い日でしたが、部員らは「たくさん食べて頑張つてくださ」と声を掛けながら選手らに手渡し、約1時間無くなるほど好評でした。振る舞いを受けた選手らは「心も体も温まります」と美味しそうにほおばり、和歌山県代表の選手は「お母さんの味がして元気が出ました。頑張ります」と笑顔で話していました。

緒方由美子部長は「皆が一滴も残さず食べてくれて嬉しい、かごしま国体のお手伝いできてよかったです」と話していました。



女性部役員とJA役職員との語る会

10月19日、JA本部でJA役職員との語る会を開き、女性部役員とJA役職員合わせて20人が参加しました。

女性部は、3カ年計画「JA女性 想いをひとつに かなえよう」の実践2年目として、食と農を基軸とした活動を通じて仲間づくりを展開しており、語る会では「部員拡大(仲間づくり)について」をテーマに(1)部員拡大のためのPRの具体的取り組み、(2)その取り組みを行うためにJAに望むこと、(3)JAが女性部に期待することの3つの協議事項について3班に分かれて意見交換を行いました。PRの具体的取り組みとして、広報誌や壁新聞を活用し活動の見える化を行う。JAからは支店を拠点に地域を盛り上げてほしい。など、終始和やかな雰囲気の中活発な意見交換が行われました。

また、緒方由美子部長から2023年度の活動報告や女性部各支部から事前に徴収した意見要望に対するJAからの回答、仲間づくりの優良事例として小野支部による事例報告も行われました。

第5回ブラウンドゴルフ大会で交流楽しむ

女性部は10月25〜27日、鹿児島市東侯町のスパランド裸・楽・良運動場で第5回ブラウンドゴルフ大会を開き、3日間で129人が参加しました。

同大会は、部員の健康づくりと親睦を目的に毎年開催しており、3日間とも好天候に恵まれ汗ばむ陽気のなか、部員らは明るく真剣にプレーを楽しみました。

競技には同JA常勤役員も一緒にゲームを楽しみ、ホールインワンが合計33本出るなど好プレーのたび歓声と拍手が起っていました。

競技終了後は、会食を行いながら表彰式が行われ、入賞者に共同購入ついでの商品が贈られ会場は笑顔に包まれていました。

緒方由美子部長は「部員同士が交流を深め、楽しい1日になって良かった。健康づくりと支部間交流のためこれからも続けていきたい」と笑顔で話していました。



女性部通信

坂之上支部 体操と健康教室で健康作り

9月27日、坂之上支店「ミニミニ」施設で体操と健康教室を開き、23人が参加しました。

同支部では、部員の健康作りを目的に、体操と健康教室を定期的に行っていて、今回は、部員で鹿児島市運動普及推進員を務める川添スミ子さんが講師となつて「365日の紙飛行機」など10曲に合わせた体操を全身を使って楽しみました。

健康教室では、(公社)鹿児島県栄養士会の中島あきみ管理栄養士による「笑つて、しゃべつて、おいしく食べて！自分でできる低栄養予防」をテーマに、老化を進め要介護に近づくなり口と言われている低栄養の予防テクニックを学習しました。その後、唇や舌、喉を使った嚥下機能を高める「パ・タ・カ」体操を全員で行いました。

参加した中俣美代子さん(88歳)は「体操と健康教室に来ることが楽しみで健康の秘訣です」と笑顔で話していました。

坂之上支部 グラウンドゴルフ大会

10月20日、七ツ島公園運動広場でグラウンドゴルフ大会を開き、8チーム36人が参加しました。

同大会は、女性部員の健康・体力の増進と部員相互の親睦を図ることを目的に行っており、川元美津子支部長のあいさつのもと、競技では熱戦が繰り広げられ、会場は「ナイスショット」など元気な声援と笑い声で盛り上がっていました。

1ゲーム終了後雨が降り、競技は途中で中止となったが、屋根のある場所に移動し、参加者全員で脳活運動として童謡を歌いながら手遊びを楽しみました。

川元支部長は「あいにくの天気になりましたが皆が楽しそうにしていたので良かった」と話していました。

グラウンドゴルフ大会結果は次の通りです。

▼1位 小山田千恵さん ▼2位 石走みえさん ▼3位 坂元スエ子さん



桜島支部 エコクラフト教室

10月18日、桜島支店でエコクラフト教室を開き、6人が参加しました。同教室は、中野孝子支部長が講師となり、作品を作る楽しみに加え、配色を考えたり、指先を使って交互にクラフトバンドを編むなど、頭と指先を使うことでフレイル予防も目的に1年に2回行っています。

今回は、中野支部長が事前に作ったバッグの底の部分に参加者が好きな色のクラフトバンドを組み合わせて編み上げ、オリジナルの取っ手付き手提げバッグを作りました。

参加者は「緩みがでないよう交互にぎつく編むのが難しかった。頭と指先の体操になりました」と話していました。

谷山東部支部 ワークショップ

押し花キーホルダー作りとリンパマッサージ講習

10月10日、谷山東部支店でワークショップを開き、16人が参加しました。

今回は、色とりどりの押し花を使ったオリジナルキーホルダーを作り、参加者は色合いやバランスを考えながら押し花を配置し、個性豊かな作品に仕上げました。押し花と一緒にハート型に切った孫の写真を入れ可愛らしくアレンジした今村仁美さんは「とても気に入りました。普段使うバッグに付けます」と笑顔で話していました。

その後、県経済連生活課より米ぬか由来の自然派スキンケア「inaho」のボディークリームを使った小顔リンパマッサージの講習が行われ、参加者全員が各自、鎖骨や首、顔、耳をマッサージしてリンパの流れを促しました。部員らは「小顔になったかしら」とお互いの顔を見ながら会場は笑顔があふれていました。



稲刈り・脱穀作業に挑戦

中山小学校 脱穀作業

10月13日、中山小学校(中山農園)5年生6クラス228人が2週間前に収穫した稲「中山元気米」の脱穀作業を体験しました。

田んぼでは、米作りを指導している地元農家の竹内清治さん(75歳と妻のちえさん(73歳)が昔ながらの足踏み脱穀機の使い方やコンバインでの脱穀作業について説明しました。

児童らは、かけ干した稲を手を、コンバインと足踏み機のふたつの脱穀作業に汗を流しました。

足踏み脱穀機に挑戦した児童は「モミが落ちる音が気持ちよかった。機械の中で稲を回すタイミングが難しかったけど昔の農業の大変さを体験出来て楽しかった」と声を弾ませていました。

作業を終えた児童は「中山元気米作りを通じて米作りの大変さと食の大切さを学びました」と話していました。



吉田南幼稚園 稲刈り体験

10月17日、吉田南幼稚園の園児(年長)28人が稲刈り体験を楽しみました。

同幼稚園は、2019年に地元農家の弟子丸一幸さん(34歳)が田んぼでの米作りを提案し、園児が本格的な米作りを体験することで、地元農業とお米の美味しさを学んでいます。

田んぼでは、稲刈りを心待ちにしていた園児が手刈りの説明を受けたあと、ノコガマを使い大きく生長した稲を1株ずつ収穫しました。

また、コンバインでの収穫も体験し、ふたつの稲刈り体験を楽しむ園児の姿がありました。

今回、収穫した米は精米したあと幼稚園にプレゼントされ、園児がおにぎり作りに挑戦します。



食農教育アグリスクール

10月21日、第3回アグリスクールが佐多町で開かれ、14家族と枇杷稔地区理事、JA関係者あわせて60人が参加しました。

田んぼでは、長谷宮農指導員からノコガマの使い方や稲の結び方について説明を受けたあと、親子で手刈り作業、バインダーでの収穫を体験しました。

また、子供たちがコンバインに乗り込み、機械での稲刈り体験もあり、吸い込むように稲を刈る様子を目の当たりにした子供たちは「一日中乗って収穫したい」と声を弾ませていました。

昼食では、空き缶を使ったポップコーン作りやシャカシャカおむすび作りを親子で楽しんだあと、BBQを堪能し笑顔があふれていました。

子供たちは、「3つの稲刈り体験楽しかった。手刈りでの収穫は大変だったけど稲を切る時の音や感触、稲の香りを楽しめたので大満足です」と満面の笑みで話していました。

今回、収穫した米は精米したあと「アグリ米」として参加家族にプレゼントされます。



秋の味覚 サツマイモ収穫

小野支店管内の鶴之村地区

10月22日、小野支店管内にある鶴之村地区で秋の収穫祭が開かれ、町内会やあいご会、長寿会、JA関係者あわせて40人が参加し、収穫の秋を満喫しました。

同町内会では、高齢者や子供たちとの交流の場として地区内の末吉正隆町内会長の畑に、5月にサツマイモ(紅さつま)200本を定植していました。

畑では、早朝から町内会のメンバーがツル払いや試し掘りをしたあと、焚き木を使い蒸し芋を準備し「天気も良くて収穫日和だね。子供たちに今年も美味しい芋を食べさせたい」と話していました。

収穫祭では、メンバーからサツマイモの生育状況や収穫方法について説明を受けたあと、子供たちは待ちにまつた収穫を楽しみ「大きいね。天ぷらとスイートポテトにして食べたい」と賑やかな声と笑顔があふれていました。

末吉会長は「サツマイモの出来も良かったので安心しました。食育活動を今後も地域の交流活動として継続していきたい」と笑顔で話していました。



山田下町内会・あいご会

10月15日、山田支店管内の山田下町内会・あいご会は町内にある畑でサツマイモの収穫を行い、15家族45人が収穫の秋を満喫しました。

同町内会・あいご会は、食農教育の一環として「親子で育てよう・さつま芋」をテーマに子供たちに農業や食べ物の大切さを学んでもらいたいと2022年からJAのサポートを受けながら、サツマイモ作りに取り組み23年も6月に紅はるか(250本)を定植しました。

畑では、塘指導員がサツマイモの生長過程や収穫作業について説明したあと、親子で待ちにまつた収穫を行い、畑には賑やかな声が響き渡っていました。

仲良し3人組で参加した小牧梨乃さんと小村瑞葵さん、中森莉桜愛さんは「収穫の秋を満喫しました。虫と戦いながらもサツマイモ収穫はしっかりしました。スイートポテトと天ぷらにして食べます」と声を弾ませていました。

はららっぱ農園で収穫楽しむ

10月29日、原良支店管内にある積水ハウスの分譲地コモンヒルズはらら町内会は「はららっぱ農園」でサツマイモの収穫祭を開き、地域住民とJA関係者あわせて50人が待ちにまつた収穫を楽しみました。

同農園は、2019年から地域住民の交流の場として(株)積水ハウスが1区画を提供し、JAのサポートを受けながら親子で楽しめる夏野菜やコマツナなど旬の野菜作りに取り組んでおり、2023年は7月上旬にサツマイモ(紅はるか)の苗70本を定植しました。

今回、同支店の蒲池支店長や林職員もサポート役として参加し、地域住民との交流を図りながら収穫を楽しむ農園には子供たちの賑やかな声が響き渡っていました。

参加者は「土の中からサツマイモを探すのが楽しかった。いっぱい収穫できてよかったです」と声を弾ませていました。



【全体運】 対人運が活発に。急に忙しくなり右往左往することが。優先順位を考えて予定を調整。体調とも相談して無理なく
【健康運】 慌ててけがをしないように。呼吸を整えて
【幸運の食べ物】 キャベツ

【全体運】 少し神経質になりがちなとき。あまり重要でないことは相手に合わせるとスムーズに進みストレスも軽減
【健康運】 ミネラルたっぷりの食事で元気を回復
【幸運の食べ物】 クワイ

支店企画

花野支店



支店広報担当
采野職員

11月5日、皆与志小学校にて開催されました「みなよし秋まつり」に4年ぶりに花野支店・皆与志事業所職員で参加しました。

午前中は皆与志小学校・幼稚園・校区コミュニティ協議会の学習発表会・校区文化祭があり、午後から「みなよし秋まつり」が開催され、JAブースではジュシーを販売しました。秋晴れで、気温も高かったこともあり、ご好評いただきました（7ケース分売り上げ。少し残っているため、完売ではなかったです）

支店企画

坂之上支店

坂之上地区の一つに「笠松」という地区があります。訪問活動を行う中で笠松地区の名称の由来の話になり詳しく話を聞いてみました。

「笠松」という名称は地域のほぼ中心に笠のように広がっている松の木があったことにより「笠松」という名称で呼ばれるようになったと言われています。

驚くことに、当時あった松の木は幹回り約8m、高さ約30m、枝の左右は約50mあり、とても大きな松の木だったそうです。

当時はその大松を使って、農家に必要な臼を作っていたみたいです。

また、当時は大松の側に公民館もあり、六月灯では蕎麦などを売ったりして地域住民が賑わう場所として使われていたそうです。

現在は、台風の影響で大松もなくなってしまいましたが、当時の場所には大松の跡が残っておりその大きさが伺えます。ぜひ、一度見に来てはいかがでしょうか？



支店広報担当
大戸職員

★12月の運勢★

獅子座
7/23~8/22

【全体運】 勢いのある好調運。強気で押せばなんとかなりそう。大事なことから取り組んで。外食、レジャーが吉
【健康運】 スポーツを楽しんで。夜は早めに就寝を
【幸運の食べ物】 水菜

乙女座
8/23~9/22

【全体運】 イレギュラーな対応が必要になり戸惑いがち。非常時こそ冷静に。下旬には状況が改善へ。焦って答えを出さないで
【健康運】 発酵食品が多めのメニューで腸内環境を改善
【幸運の食べ物】 ナガイモ



「農産物直売所ごしよらん」で購入した「岩田利恵さん」のブロッコリーを使いました(*^^*)/

ブロッコリー

ブロッコリーは、11月～3月頃が旬で、寒くなるにつれて甘味が増し、美味しく食べられます。

また、ビタミンAやC、B1が多く含まれ、鼻や喉の粘膜を強くし、風邪を予防してくれるのでこれからの季節にぴったり。色鮮やかな緑色はβ-カロテンによるもので、β-カロテンは油と一緒に摂ると体内でビタミンAに変わり吸収されます。上手に油を使って和洋中折衷、幅広く利用してみましょう。茹ですぎると栄養成分が茹で汁に溶け出してしまうのでレンジで加熱するのもオススメ。

ブロッコリーとえびの卵炒め



材料(4人分)

ブロッコリー 1株
むきえび 400g
卵 4個
しょうが 2かけ
塩(卵に入れる用) ふたつまみ
サラダ油 大さじ1
ごま油 大さじ1
☆調味料
・酒 大さじ2
・塩 小さじ3分の2
・黒こしょう 少々
・鶏がらスープの素 小さじ3分の2

作り方

- ①むきえびは背わたを取る。水で洗い、水気をふきとる。
- ②ブロッコリーは小房に分ける。しょうがは千切りにする。
- ③ボウルに卵を割り入れ、塩を加えて混ぜる。
- ④フライパンにサラダ油を入れて中火で熱し、③を入れて大きくかき混ぜながら半熟状になるまで加熱して、ボウルに戻す。
- ⑤フライパンにブロッコリー、水(分量外:大さじ3)を入れて蓋をし、3分ほど蒸し焼きにして取り出す。ごま油としょうがを加えて香りが立ってきたらむきえびを加えて色が変わるまで炒める。ブロッコリーを戻し入れ、サッと炒め合わせて☆を加えて味をととのえる。
- ⑥卵を戻し入れ、ひと混ぜする。

ブロッコリーの茎でザーサイ風



材料(4人分)

ブロッコリーの茎 200g
白いりごま(仕上げ用) 適量
☆調味料
・ごま油 大さじ2
・ラー油 小さじ2
(好みで辛さ調節)
・鶏がらスープの素 小さじ2
・しょうゆ 小さじ1
・塩 少々
・黒こしょう 少々

作り方

- ①ブロッコリーの茎の皮を剥く。
- ②ブロッコリーの茎は薄い輪切りにして耐熱ボウルに入れて湿らせたキッチンペーパーを被せ、ラップをして600wの電子レンジで2分程、少し食感が残る程度に加熱する。
- ③ボウルに☆を入れて混ぜ、水気を切った①を熱いうちに入れて和える。
- ④粗熱が取れたらラップをして冷蔵庫に10分程置き馴染ませる。
- ⑤器に盛り付け、白いりごまをかけて完成。

JADDOカード優待店舗のご紹介

花歩舗

「はなぽっぽ愛」をモットーに、お客様を愛し、お客様から愛されるお花屋さん「花歩舗」では、「お花にお客様の想いを込めて、お花の価値以上のものを提供したい」と、鮮度の良いお花を使った花束やアレンジメント、ブーケなどを販売しています。また、鉢物の観葉植物やお見舞いなどにシャボンフラワーも人気です。お花のような優しい笑顔が印象的な店主内村さんは、お花を通して人と人との繋がりを大事にし、少しでも長くお花との時間を楽しんで欲しいと、出荷の際、お花が長持ちする魔法をかけているとか。予約時には、内村さんに、お花を贈る相手への想いをしっかり伝え、気持ちがかもったワングレード上のお花を贈られることをオススメします。

★公式Instagram、公式Facebookあり



JADDOカード特典

1,000円(税込)以上のお買い上げで
お花1本プレゼント

住 所 鹿児島市郡山町385-1
電話番号 099-298-2987
営業時間 9:00~18:00
定休日 日曜日・木曜日
駐 車 場 お店の前に駐車スペースあり



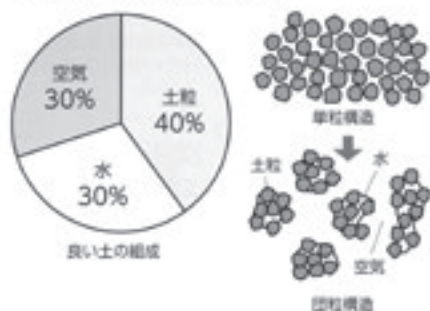
寒起こしと天地返し 農閑期に行う土づくり

最初は軟らかかった土は野菜を作り続けると次第に硬くなり、水はけが悪くなって病害虫が出やすくなります。春に備えて、菜園に野菜が少ないこの時期に土づくりをしましょう。

水はけと通気の良い土

根は水に溶けた酸素を吸って生長します。水と空気が土粒の隙間を動きやすいような土の構造が大切です(図1)。水はけを良くするには土を深く耕し、下層の固くて水の抜けにくい土層を壊します。団粒を作るのは砂や粘土をくっつける役割をする堆肥などの有機物です。寒起こしや天地返しに合わせてパーク堆肥、家畜ふん堆肥などの有機物を混入します。

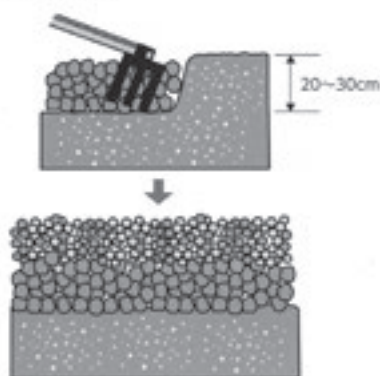
図1 良い土の組成と団粒構造



寒起こし

厳寒期の1、2月に菜園を20~30cm粗く掘り起こし、土の塊を寒気にさらす作業です。土塊に含まれる水が夜間には寒さで凍結し、日中には溶けて乾燥します。この繰り返しで土塊が次第に崩れて、ふかふかの土になります(図2)。土中の害虫が寒さで死滅する効果も期待できます。

図2 寒起こし



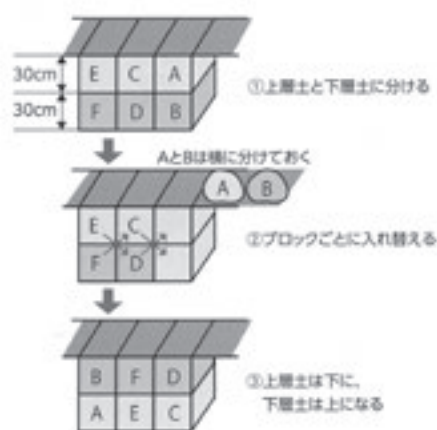
天地返し

同じ場所で野菜を長く栽培していると、上層土には養分が蓄積し、下層土には固く根が入りにくくなっていきます。上層土には土壌病原菌や有害センチュウが増えてきます。このような畑では連作障害が発生し、野菜の生育が悪くなります。

天地返しは、表面から30cm程度の上層土とその下60cm程度までの下層土を入れ替える土壤改良法です(図3)。普段耕す土層は軟らかでも、その下に固い土層があることがあります。これを耕盤といいます。長い間、トラクターのロータリーで耕耘(こうん)を続けていると耕盤ができてしまいます。天地返しで、耕盤を崩すことができます。

これらはきつい仕事なので、作業の少ない冬のうちに行っておくと良いでしょう。連作が心配な菜園では、障害を避ける対策としても考えてみましょう。

図3 天地返しの方法



不動産センターからのお知らせ

| | |
|------------------------|-------------------|
| JR指宿枕崎線 谷山駅徒歩10分 | 2DK |
| 賃料 | 家賃 65,000円 |
| 小型犬、猫飼育可☆ 駅まで平坦地です☆ | |
| 物件名 | P&Cサンロード 201号室 |
| 所在地 | 鹿児島市東谷山4丁目17-15 |
| 間取り | 洋7洋6DK8.3 |
| 敷金 | 2ヶ月 |
| 駐車場 | 1台付き |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 占有面積 | 48.73㎡ |
| 築年月 | 2003年10月 |



賃貸物件、家・土地の売買、リフォーム(外壁塗装・屋根・瓦・内装・浴室・トイレ・台所等)のご相談承ります。お気軽にお問い合わせください。

「売却物件」(土地・住宅・賃貸物件)のご相談承ります。(無料査定・秘密厳守) **お気軽にお問い合わせください。**

JA鹿児島みらい 不動産センター

鹿児島市東谷山2丁目22-23
JA鹿児島みらい 谷山東部支店2階
TEL 099-268-2263 FAX 099-260-9591
E-mail tny.100-105@ks-ja.or.jp
http://ja-kagoshimamirai.com/



★12月の運勢★
射手座
11/23~12/21
山羊座
12/22~1/19

【全体運】勢いがあります。強行突破で勝利を収められますが、人を振り回してしまうことも。周囲への配慮も忘れずに
【健康運】フェースケアに力を入れて。髪もトリートメントを
【幸運の食べ物】 フロccoli
【全体運】 上昇運。足の引っ張り合いがありそうですが、不毛なので関わらないように。独自路線で行くのが成功の秘訣
【健康運】 心む音楽と香りの良いお茶でリラックス
【幸運の食べ物】 ミカン

イベント案内

旬のキャンペーン

日時: 12/7(木) - 8(金)
場所: イオンモール鹿児島

市内産農林水産物の試食・販売など

暮れの市

日時: 12月中旬
場所: みなと大通公園

市内産農林水産物の販売、寄せ植えづくりなどのしめ縄づくり、各種体験など

第24回 世界一桜島大根コンテスト

日時: 1月下旬
場所: 道の駅「桜島」火の島めぐみ館

桜島大根コンテスト、プリ大根汁販売、重量当てクイズなど

桜島だいこんフェア・オープニングイベント

日時: 1月下旬～2月
場所: 県内飲食店、天文館ベルク広場

県内飲食店の参加店舗にて、桜島大根を活用したメニューや商品の提供など

鹿児島市食育推進キャラクター「でこん丸」

各支店イベント(日程は予定です。諸事情により変更になる場合もあります。)

| 開催日 | 主催 | イベント | 会場 |
|--------|------------|-----------------|---------|
| 12月 2日 | 中山支店・桜ヶ丘支店 | ふれあい感謝の集い | 中山支店 |
| // | 谷山東部支店 | ふれあい感謝の集い | 谷山東部支店 |
| 12月 9日 | 小山田支店 | ふれあい館感謝祭 | 小山田支店 |
| // | 谷山支店 | ふれあい感謝の集い | 谷山支店 |
| // | 坂之上支店 | ふれあい感謝の集い | 坂之上支店 |
| 12月10日 | 桜島支店 | 桜島地域ふるさと秋まつりに参加 | 桜島多目的広場 |
| 12月24日 | 吉田南支店 | ペダルなし2輪遊具競技会に参加 | 本城小学校 |
| 12月27日 | 小野支店 | ふれあい感謝の集い | 小野支店 |

持続可能な社会を目指す!

SDGsの行動として、JAの具体的な取組み事例を紹介します。組合員の皆様も様々な社会の課題とSDGsとのつながりを学び、今日から実践できる取組みを共に考えましょう。

● 青年部畜産支部研修会 (P4)

生産者と連携した「かごしま黒牛」ブランドの展開による食の安心安全と地域畜産の理解を深めてもらう



● 女性部とJA役職員との語る会 (P6)

支店や地域と連携した交流を通じた活動報告やJA運営への積極的な参画



● 食農教育 (P8)

次代を担う子供たちに向けて食や農業の大切さを伝える



★ 12月の運勢 ★
水瓶座
1/20～2/18

【全体運】 良い話が舞い込みますが、勘違いからおかしな雰囲気になることも。相手の話をよく聞き、落ち着いて動いて
【健康運】 友人たちのおしゃべりで気分が上向きに
【幸運の食べ物】 長ネギ

魚座
2/19～3/20

【全体運】 問題が山積みで頭の痛いときですが、有益な助言をくれる人も。信頼できる人を見極めましょう。運勢は下旬に回復
【健康運】 カルシウム補給と関節のストレッチで骨を大切に
【幸運の食べ物】 セロリ

読者からの

おたより



★毎回楽しみに読んでおります。最近、家庭菜園を始めたので初心者の中には家庭菜園の記事はとても参考になります。様々な年代の方々の活躍を見ていますと私自身も頑張らないとと元気をもらっています

(ペンネーム：ラビットアイ)

★いちごは植えたいですね。家庭菜園勉強になりました(土作りも知りたいです)旬を食べよう旬の食材の使い方がわかっていいですね

(ペンネーム：みーちゃん)

★毎回楽しみにしております。桜島小みかん大好きです。毎年、北海道の娘家族に送って大変喜ばれています。坂元さん頑張ってください。今年も送ります

(ペンネーム：春ちゃん)

★初めて「みらい」を見つけ持ち帰りました。Aコープにたまたま行き全国版のJAの冊子は毎回見えていましたが、みらいの地域のことばかり役立ちました

(ペンネーム：昔は夢見る乙女)

★お料理レシピの中でサンマとマイタケの炊き込みご飯の作り方を読みました。今度ぜひチャレンジしてみようと思いました。

「男の料理」やりますヨ

(ペンネーム：吉野のキョトン)

★職員さんの対応に感謝

坂之上支店の職員さんは支店長をはじめ、親切な対応を頂いています。窓口の女性の方々も笑顔あり、テキパキと対応してもらい気持ち良いです。先日年金友の会総会でもたくさんさんの良い思い出と人々との出会いの場を頂き感謝でした

(ペンネーム：マーチャン)

★たくさんさんの情報、たのしく読みました。色々ためになることばかりで、感謝しております

(ペンネーム：みーちゃん)

★さつまいもやさつまあげなどのフードブルメ名の話題さが印象的であります

(ペンネーム：M.T)



広報誌モニターからの意見・要望

- 「10月11月は国消国産月間」よく知らなかったので特集してほしいです。
- 読みやすい広報誌だと思います。「みらい」という名前の広報誌だから、いろんな「みいちゃん」がもう少しあちこちに居ても楽しいと思います。
- 新NISA制度について特集してほしい。JAで扱っている共済についてシリーズ(人・家・車)で紹介してほしい。
- SDGsの取り組みとしてのペットボトルキャップ回収運動はじめて知りました。支店に回収ボックスがあったら是非協力したいです。
- アートの広場の絵が少なくなって寂しい。今までみたいにたくさん掲載してほしい。
- 広報誌を目に付くところに各支店置いてほしい(広く知ってほしいです)。
- 毎号読み応えのある広報誌ありがとうございます。最近では色々なところで広報誌を目にします。多くの方に愛されている広報誌だと思いますので、こちらからも頑張ってください(応援しています)。
- トピックスの「畜産農家のあるある」が一番印象に残りました。
- ペットボトルキャップ回収運動に参加します。もっと広報してください。



理事会だより

第8回(10月30日)

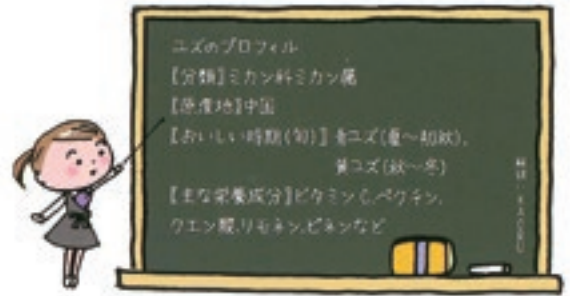
- ① 谷山北部支店(仮称)の店舗建設について
- ② 理事会承認貸出案件について
- ③ 理事会承認貸出案件の条件変更について
- ④ JA鹿児島みらい飼料価格高騰追加対策について

| JA鹿児島みらいの概況 (2023年10月末) | |
|----------------------------|--------------|
| 正組合員数 | 5,716人 |
| 准組合員数 | 37,070人 |
| 総組合員数 | 42,786人 |
| 貯金残高 | 2,819億6千2百万円 |
| 貸付金残高 | 977億8千5百万円 |
| 長期共済保有高 | 5,493億2千万円 |



ユズ

～日本料理の名脇役～



ユズのナリフ

ビタミンC
 非常に豊富な果物野菜は、
 果酸(クエン酸、アスコルビク酸)に

ペクチン
 食物繊維の一種。
 便秘改善や
 生活習慣病予防に

クエン酸
 疲労回復や食欲増進に。
 カルシウムの
 吸収を助ける働きも

リモネン、ジネン
 皮に含まれる香り成分。
 精神をリフレッシュさせる
 効果は期待

保存方法

冷蔵保存
 乾燥しないようポリ袋な
 どに入れるがラップで包
 んで、冷蔵庫の野菜室へ

冷凍保存
 乾燥を防ぐため、ざつ
 たりとラップで包んで
 保存。凍ったまま細
 く刻んで利用

長期保存
 薄く切って細かくカットして凍らせ、
 乾燥したら密閉容器に入れ保存。
 粉末状にしておくも便利だよ!
 漬物、お味噌汁、
 ゆずこしょうなどに利用

食べ方・楽しみ方

日本料理ではおなじみの調味料を
 熱を加えても香りが消えないのが魅力

お肉などで揚げ物、
 雑煮、お灸物などに

柚子蒸し 柚子茶

湯通し付け
 刺身や焼き魚、
 煮物:

ゆずこしょうなどの調味料や
 ゆず茶、ジュース、
 ショーベットのゼリーにも

海外でも人気
 日本産は海外産に比べて香り高く
 高級感のフランス料理やスイーツにも
 使われている

キリトリ線

▼本誌へのご意見、身近な地域の話、イラスト、絵手紙、写真など
 お書きください。

ペンネーム

JA独自の肥料・飼料価格 高騰対策について

当JAでは、農家経営支援の対策として、
 令和5年3月～令和6年2月末まで取扱肥
 料の価格設定について、全品目のJA手数料
 5%を引き下げた支援対策価格で提供
 させていただきます。

また、飼料につきましては、令和5年3月
 ～令和6年2月までの取扱高に応じて、令
 和6年3月に畜産農家
 支援対策を行います。



素敵なイラスト・絵手紙・写真をおくっていただきありがとうございます。ご紹介します。全ての作品を掲載したいのですがスペースが限られているため、紹介出来ない作品もあります。ご了承ください。



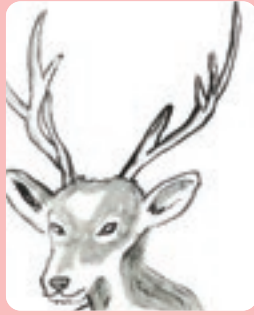
道男君



まりちゃん



スマイル



つるひめ



ハイラムくん



たいちゃん

JA鹿児島みらいで NISAデビュー キャンペーン

令和5年11月1日(水)~12月29日(金)

特典1 期間中に NISA口座を開設された個人のお客様

もれなく **1,500円**を口座へキャッシュバック!

特典2 期間中に開設された NISA口座で 購入またはつみたてサービスをご契約いただいたお客様 (購入: 10,000円・つみたてサービス: 5000円以上)

さらに **500円**を口座へキャッシュバック!

対象となるお客様

- 令和5年7月~令和5年12月の間に当JAにて「一般NISA」または「つみたてNISA」口座を開設された方
- NISA口座開設後、前記期間中に投資信託を購入もしくは投信つみたてサービスをご契約いただいた方

詳しくは、お近くの当JA窓口までお気軽に。

- 本店 ☎099-224-1231
- 谷山東部支店 ☎099-268-2261
- 吉野支店 ☎099-243-1002
- 本部(事業推進課) ☎099-224-1995

鹿児島みらい農業協同組合 登録金融機関 九州財務局長(鹿児島)第110号

JAバンクでも 投信取扱い はじめました

投資信託を始めるなら、身近なJAバンクが便利で安心。
 専門のJA職員に気軽に相談できて、さまざまな投資信託をご検討いただけます。

投資信託のこと、資産運用のこと、お気軽にご相談ください!

郵便はがき

〒63円切手を貼って下さい。又はJA窓口へ

8

9

2

0

8

1

7

鹿児島市小川町27番17号
 JA鹿児島みらい本部
 広報誌 12月号
 「読者からのおたより」係

| | | | | | |
|------|-----|----|--|----|-----|
| お名前 | | 年齢 | | 性別 | 男・女 |
| 住所 | 〒 - | | | | |
| 電話番号 | | | | | |

ご応募の際にご記入いただきました個人情報は本誌編集、モニターに関するご案内当以外の目的で使用することはありません。本店、支店の窓口でも受け付けます。